

## 第09回

- 講演者：丹羽 美由紀 氏 (東京理科大学理工学部)
  - 題目：補間理論と Lorentz-Zygmund 空間
  - 日時：平成 16年 10月 21日(木) 16:30 ～ 17:30
  - 場所：数学科セミナー室 4号館 3階

補間理論とは、適当な条件の下で2つの不等式から多くの第3の不等式を導く方法である。これは2つの空間の間の空間 – 補間空間 – を構成するとも解釈できる。ふたつの  $L_p$  空間、2つの  $L_{pq}$  空間を補間すると、それぞれ  $L_p$  空間  $\square$   $L_{pq}$  空間が構成されるが、それらの空間に“重み”をつけると結果は複雑になり、大きな枠組の空間が必要となってくる。その必要とされる空間が、Lorentz-Zygmund 空間である。

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2004/009>

Last update: **2017/11/17 19:27**

